

## 第1号議案 2010（平成22）年度事業計画（案）

並びに収支予算書（案）に承認を求める件

### 2010年度活動方針総括

神内 擴行（横浜リハビリテーション専門学校）

過去3年間の会員数の傾向をみますと、毎年270名の増加がみられ、平成21年度は約2,860名前後で推移しています。このペースで増加しますと、次年度の平成22年度は3,000名を越えることが確実です。この会員数の増加に対して、プロフェッショナルとしての質の維持・向上が、本会の使命であると考えております。県内各地で広がりつつある勉強会サークルへの支援や次年度以降変更される生涯学習システムに対応するための単位取得支援体制の強化を進めて行く必要があると思います。

また、本会の目的の一つである県民の健康・福祉・介護の向上に寄与するための公益的事業も今年度以上に充実しなければならないと考えています。そのための新規の事業も含めて予算配分を考慮いたしました。

また冒頭にも述べましたが、次年度以降も毎年会員数が増加することが予想されます。この会員数の増加が、会のパワーにつながるような組織作りも重要な課題と考えています。組織検討委員会よりの答申を受け、次年度は、県内全域にわたり、より具体的な組織作りを進めなければならないと思っています。合わせて、2014年に予定されている日本理学療法士協会理学療法学会の準備活動が、会員諸氏の一致団結した活動となって、強力な士会組織につながることに期待したいと思います。

最後に、今年は役員改選年度でもあり、次年度は新しい役員体制で活動を進めることとなります。いままで以上に、新役員に対してのご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 事務局担当理事

常任理事 林 克郎（横浜リハビリテーション専門学校）  
理事 廣瀬 好郎（七沢リハビリテーション病院脳血管センター）  
理事 大槻 かおる（大和市立病院）

## 事務局

事務局長 山口 泰成（森の里病院）

1. 昨年度に引き続き、事務所機能の充実を図ります。2010 年度も同様、事務職員 3 名体制を継続。3 名の合計勤務時間を最大週 100 時間とします。この他に事務所の管理業務を担当する有資格者雇用を継続する方向です。
2. 事務所では理事会議事録作成、ニュース求人広告管理、人材バンクの管理だけでなく、広報活動を中心としたホームページ更新、メルマガの配信等も業務追加し、担当部署との連携を図り遂行します。
3. また、クレジット機能付き会員証の発行に向けて協会と連携を図り推進致します。
4. 各部委員会の行っているルーチンワークを事務所へ委譲させ役員の負担軽減を図ります。
5. この他、主な事業は以下のとおりです。
  - 1) 入退会，転入出等会員管理事務
  - 2) 各種文書收受，公文書等発送管理
  - 3) 総会，理事会の開催事務
  - 4) 経理事務
  - 5) 会費徴収事務
  - 6) 現金出納事務
  - 7) 会員、関係機関、県民等からの各種問い合わせの対応
  - 8) ホームページ更新管理
  - 9) 広告管理業務
  - 10) メールマガジン配信業務
  - 11) その他

## 総務部

部長 角掛 洋行（横須賀市立市民病院）

1. 以下の係を統括し総務全体の業務を行う
2. 総会の運営を行う
3. 県士会役員研修会を実施する

## 新人オリエンテーション係

係長 木下 尚久（介護老人保健施設つくしの里）

1. 新卒及び未入会者を対象に新人オリエンテーションを開催する。  
期 日：5 月中旬頃を予定

会 場：神奈川県立保健福祉大学を予定  
内 容：①新人オリエンテーション及び入会手続き  
②講演（詳細未定）

**ウェブサイト管理部**

部長 林 克郎（横浜リハビリテーション専門学校）

1. 本会学会ホームページの整備について検討
2. アンケートページ作成の検討
3. ホームページの維持・管理（バックアップ体制の強化）
4. 各部局によるホームページ活用の推進

**ニュース編集部**

部長 坪内 敬典（茅ヶ崎リハビリテーション専門学校）

1. 士会ニュースの発行  
年 6 回奇数月に発行する  
予定発行部数  
平成 22 年 5 月号（No.233）～11 月号（No.236） 3,300 部  
平成 23 年 1 月号（No.237）・3 月号（No.238） 3,300 部  
※部数は会員数に合わせて随時調整
2. ニュース編集会議・企画会議の開催  
毎月 2 回
3. ニュース記事の取材  
必要に応じて士会活動に関しての取材を行う

## 社会局担当理事

- 常任理事 炭 孝昭（太田総合病院）  
理事 中村 さち子（平塚市民病院）  
理事 惣田 洋（横須賀共済病院）  
理事 露木 昭彰（(有)足柄リハビリテーションサービス）

## 社会局

1. 社会局全体会議 4回／年  
1) 各部事業進捗状況確認・報告  
2) 理学療法フェスタに関する事項  
3) 公益事業に関する事項  
4) その他

## 公益事業推進部

部長 相馬 光一（神奈川リハビリテーション病院）

1. 「笑顔をあきらめない」キャンペーン  
目的：①協会のキャンペーンに相乗りし、理学療法・理学療法士の認知度を向上させる。  
②理学療法フェスタの告知を行う。  
③アンケート調査を行い、公益事業の企画に役立てる。  
日時：6月  
会場：横浜ランドマークタワー 3F イベントスペース（予定）  
内容：パネル展示、パンフレット配布、アンケート調査、相談など  
\*以下2から8については、理学療法普及啓発キャンペーン「理学療法フェスタ」として実施します。期間は7月1日から8月31日です。
2. 公開講座 介護予防キャラバンとして実施  
日時：7月  
会場：未定  
内容：介護予防  
講師：検討中
3. ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド（主催：横浜市リハビリテーション事業団）  
日時：7月30 - 31日  
場所：パシフィコ横浜  
内容：ブース出展、パネル展示、パンフレット配布
4. 公開セミナー  
日時：未定  
会場：県内養成校を予定  
内容：神奈川県理学療法士会の紹介  
一般・学生を対象とした内容

講師：検討中

5. 理学療法セミナー

日時：8月7日

会場：障害者スポーツ文化センター横浜ラポール

内容：検討中（障害児・者を対象にした内容）

シンポジスト：検討中

6. 傷害予防セミナー

日時：8月15日（予定）

会場：かながわ県民センター ホール（予定）

内容：検討中

講師：検討中

7. 理学療法見学会

日時：8月

会場：病院等7ヵ所程度（検討中）

内容：DVD上映（笑顔をあきらめない・理学療法業務の紹介：日本理学療法士協会編）、  
理学療法業務見学

8. 理学療法相談会

日時：7月8月

会場：理学療法月間事業開催各会場

内容：理学療法・理学療法士に関わる相談

9. 秋のセミナー

目的：事業に地域性を持たせ、地域の活力を活用する。

今後、県域各地での開催を検討する。

日時：10月（予定）

会場：横須賀・三浦地区（予定）

内容：検討中

講師：検討中

10. すこやかかながわ万人健康ウォーク（主管：かながわ健康財団）

健康生活展 ブース展示

日時：例年11月第2土曜日（予定）

会場：未定

内容：検討中

11. 神奈川県理学療法士学会 ブース展示

日時：3月（予定）

内容：パネルの展示、リーフレットなど配布、相談

12. コーポレーションアイデンティティ

ロゴやキャッチコピーを作成し、イベント時の配布物や掲示物（幟など）に使用することで普及啓発に役立てる。

13. 「さくらノート」に掲載

学校配布型キャリア教育支援マガジン「さくらノート」に掲載し、理学療法士のやりが

いを伝える事で将来有望な人材を確保する。また、理学療法士の認識度の向上を図る。

1 4. 頒布物作成

士会名入りクリアフォルダ・士会リーフレット・年間イベントカレンダー等

1 5. 普及啓発用品などの作成

各事業の事前広告もしくは当日配布するポスター・ちらしならびに配布資料などを作成

**スポーツ支援・健康増進部**

部長 渡邊 裕之（北里大学医療衛生学部）

1. 高校野球メディカルサポート

第 92 回高校野球神奈川県大会の準々決勝から決勝大会まで実施する。メディカルサポートは試合後のストレッチと試合中に発生した傷害等に対する処置について要請に応じて実施する。

メディカルサポートに先立ち技術講習会を 2 回、終了後に 1 回実施する。

HP を通じて公開しているストレッチ方法のマニュアルを更新する。

2. 国民体育大会サッカー選抜チームへの支援

国民体育大会開催までの練習、試合および大会では帯同を行い、メディカルサポートを実施する。

3. 三県省道スポーツ交流事業への支援

三県省道スポーツ交流事業は神奈川県が推進する国際交流事業である。本年度は開催国が韓国であるため、選抜チームに帯同しメディカルサポートを実施する。

4. 傷害予防講座

県民を対象にスポーツ傷害の対処法と予防法について講演と実技を行う。

5. 競技団体に対する支援の確立

県体育協会との協力体制について審議を続け、県下の各競技団体に対する支援体制を組む。主な競技団体を以下に示す。

- ① 神奈川県高等学校野球連盟
- ② 神奈川県サッカー協会

**環境支援部**

部長 長澤 充城子（川崎市れいんぼう川崎）

1. 福祉用具スキルアップ研修会

日時：9 月～10 月頃

場所：未定(平成 21 年度会場ウィリング横浜介護実習室を候補)

内容：福祉用具に関する講習および実技講習

講師：検討中(平成 21 年度講師を継続依頼予定)

2. 住宅改修研修会

日時：8 月ごろ予定

場所：未定（平成 21 年度会場ウィリング横浜研修室を候補）

内容：住宅改修における建築の上級知識に関する研修

講師：1級建築士予定（平成21年度講師内諾済み）

### 3. 部会の開催

事業遂行のため、8回から10回程度部会を開催する

## 中途障害支援部

部長 曾根 理（鶴巻温泉病院）

### 1. 関連職種研修会（訪問看護師を対象）

テーマ：呼吸介助の理論と実際

頻度：2回/年

場所：（ウィリング横浜・県西地区）

参加者数：（40名・20名）

### 2. 職場アンケート

テーマ：職場環境に関するアンケート収集と分析

スケジュール：

7～5月：アンケート内容の検討（各部局より、アンケート内容の追加募集）

7月：アンケート内容の決定（理事会にて決定）

8月：アンケート配布（理学療法士会ニュース9月号に同封）

12月：アンケート回収

1月：アンケート分析・まとめ作成

2月：社会局会議・理事会にて報告予定

## 発達障害支援部

部長 平井 孝明（神奈川県立こども医療センター）

### 1. 理学療法セミナーの開催

日時：平成22年8月7日 13:00～16:00

場所：横浜ラポール、ラポールシアター

対象：一般県民対象、無料

テーマ：検討中

予定参加人数：100名

### 2. 地域作業所・グループホーム職員研修

目的：障害を持つ人への介助法と健康管理について理解を深める。

日時：検討中

場所：検討中

対象：地域作業所・グループホーム職員

内容：介助法の実際・介助者の健康管理についての講義と実技。

### 3. 横浜市地域支援事業（理学療法士巡回相談）

地域作業所に対し巡回健康相談を行い、利用者等の健康の増進を図る。

予定回数：110回

### 4. 県域作業所支援事業

県域作業所のニーズを掌握し、利用者・介助者の健康増進を図る。

5. 理学療法セミナー記録集のまとめ  
平成22年度の理学療法セミナー記録を要約する。
6. 小児理学療法ガイドブック（第3版）の更新  
神奈川県における小児理学療法実施施設名称、連絡方法、内容等をホームページ上で更新する。
7. 小児理学療法講習会の開催  
目的：小児理学療法の知識・技術について理解を深める。  
日時：検討中  
場所：検討中  
対象：理学療法士（新人、もしくは一般病院や訪問看護ステーションに勤務し、小児理学療法に興味のある方）  
内容：小児理学療法の評価と治療の実際についての講義と実技。  
講師：発達障害支援部部員
8. 養護学校教諭に対する講義と実技  
目的：身体を通してのやりとり、危険のない身体の動かし方を学ぶ  
場所：検討中  
回数：年2回  
対象：養護学校教諭
9. 発達障害支援部部会の開催  
事業遂行のため7回部会を開催する。

## 介護保険部

部長 相川 浩一（介護老人保健施設アゼリア）

1. 訪問リハビリテーション研修会  
日程 10月または11月  
場所 未定  
対象 神奈川県理学療法士会会員  
内容 訪問リハビリテーションについて
2. 介護予防キャラバン  
日程 7月  
場所 未定  
対象 神奈川県民  
内容 介護予防関連
3. PT/OT 地域ケアネットワーク合同研究会  
日程 2月  
場所 未定  
対象 理学療法士/作業療法士/その他  
内容 未定
4. 介護保険制度関連の問い合わせ対応

## 医療保険部

部長 廣瀬 仁（太田総合病院）

### 1. 主な事業内容

診療報酬に関する情報収集と調査  
会員に対する診療報酬に関しての情報提供  
医療保険対象施設に関する調査  
その他

### 2. スケジュール

5回／年の医療保険部会議の開催  
診療報酬改定後、4月から6月の間に2回の会議開催  
その後1回／3ヶ月の頻度にて会議開催（必要に応じて臨時会議開催の場合あり）  
診療報酬改定後、会員向けの診療報酬に関する講習会開催予定（開催時期未定）

## 会員ライフサポート部

部長 萩原 文子（川崎社会保険病院）

### 1. 研修会の開催

一般会員向け研修会（PTママの交流の場・子育て相談など・詳細は検討中）

### 2. 会員のライフサイクル問題の情報収集し・検討

管理職を対象とした職場環境に関する実態調査アンケート調査結果を集計・検討し冊子にまとめ、公開

### 3. 復職支援研修の開催

協会のリカレント教育に関わる研修会を実施

### 4. 情報提供（活動報告）

士会ニュースに出産・子育て体験者の経験談や関連情報を掲載

士会ホームページに活動状況・関連情報などを掲載

管理職を対象とした職場環境に関する実態調査アンケート調査結果を学会などにて報告

### 5. 会員ライフサポート部会の開催

事業遂行のため12回の部会を開催

## 学術局担当理事

常任理事 畠中 泰司（横浜市立大学附属病院）  
理事 松永 篤彦（北里大学医療衛生学部）  
理事 菅原 憲一（神奈川県立保健福祉大学）  
理事 湯田 健二（海老名総合病院）

## 学術局

1. 学術サークル助成事業
2. 神奈川県病院学会への協力
3. （社）日本理学療法士協会事業への協力
4. 全国学術・教育担当者会議出席

## 学術講習部

部長 太附 広明（相模原協同病院）

1. 部会の開催  
多施設から構成した 14 名の部員で、年間約 6 回の部会を開催し、講習会内容を企画する。
2. 講習会について  
年間 4 回の講習会を開催する。  
そのうちの 1 回は小児領域の内容とする。
3. 神奈川県からの委託事業として「リーダー育成のための研修会」を開催する。

## 生涯学習部

部長 川村 博文（神奈川県立保健福祉大学）

1. 新人教育プログラム研修会
  - 1)1 年次研修会（5 単位）  
6/27(日):  
テーマ 1 協会組織と生涯学習システム(総会開催と合わせる。)  
2 職業倫理・管理運営  
4 理学療法士・作業療法士法および関係法規  
3 地域におけるリハビリテーション  
6 症例検討 I
  - 2)2 年次研修会（5 単位）  
9/5(日) :  
テーマ 1 学問としての理学療法と研究方法論  
2 人間関係および労働衛生  
3 生活環境支援  
4 社会の中の理学療法

## 6 症例検討Ⅱ

### 3)3 年次研修会 (2 単位)

12/5(日) :

テーマ 1 理学療法士と保険制度

3 世界の理学療法

### 4) 第 4 回 神奈川県理学療法士会症例検討発表会開催 (1 単位)

1/23(日) :

3 年次テーマ 6「症例検討Ⅲ」(学術発表および論文発表)

## 2. 部会開催と関係会議の出席

1) 部会開催 : 5 回程度

2) 関東甲信越ブロック新人教育担当者会議出席予定

## データ管理係

係長 田中 健康 (七沢リハビリテーション病院脳血管センター)

1. 部員 : 3 名、部会 : 3 回程度
2. 新人教育プログラムの枠入れ作業
3. 県士会員の学術参加状況のデータ入力・管理
4. 新人教育プログラムに関する諸手続

## 学術誌編集部

部長 山崎 哲司 (横浜市総合リハビリテーションセンター)

1. 部員および部会  
部員は 6 名。部会は年 10 回程度を予定。
2. 「神奈川県理学療法士会・会報「技術と研究」第 39 号」の編集・発行  
特集テーマに関する学術論文や投稿原稿などを掲載し、本会の学術誌として発行する。投稿原稿の掲載においては査読委員会と調整を行う。
3. 講習会・研修会の録画ビデオの保管・管理の業務を行う。また、今後の保管方法や貸出し等の業務について検討する。

## 査読委員会

委員長 萩原 章由 (横浜市立脳血管医療センター)

1. 委員会 年 2 回開催予定
2. 査読マニュアル作成
3. 「神奈川県理学療法士会 会報『技術と研究』」の投稿原稿の査読審査

## 臨床実習教育部

部長 坂本 美喜 (北里大学医療衛生学部)

1. 臨床実習に関する講習会の開催  
神奈川県委託事業として、臨床実習指導者研修会を開催する。  
日程 : 2 月頃

場所：未定

内容：臨床実習指導方法に関する講演会

2. 関東甲信越ブロック 臨床実習指導者研修会の開催（日本理学療法士協会主導事業）  
主に関東甲信越ブロックの会員を対象として、臨床実習指導者研修会（2日間開催）を開催する。

日程：9月頃

場所：未定

内容：臨床実習指導に関する講演会およびワークショップ

## 学術大会部

部長 眞保 実（茅ヶ崎リハビリテーション専門学校）

1. 第28回神奈川県理学療法士学会の準備および運営の補助。
2. 第29回および第30回神奈川県理学療法士学会の開催地および学会長の推薦。
3. 学術大会部運営規程の作成および検討。

## 局に属さない部・委員会

### 組織強化委員会

担当理事 萩原 利昌（川崎市百合丘障害者センター）

「組織検討委員会」の名称変更。委員長は未定。

1. 組織強化に関すること

### IT化推進委員会

委員長 澤田 明彦（七沢リハビリテーション病院脳血管センター）

1. インフラ関連：IT化に必要なインフラの検討
2. 印刷物関連：土会の発行する冊子等印刷物の電子化に関する検討
3. ウェブサイト関連：ウェブサイトセキュリティ管理に関する協力（ウェブサイト管理部への協力）
4. 委員会開催

### 規約審議委員会

委員長 植松 豊子（川崎市立井田病院）

1. 公益法人制度改定への対応
2. その他、規約に関すること

### 表彰審査委員会

委員長 磯部 貴光（七沢リハビリテーション病院脳血管センター）

1. （社）日本理学療法士協会 協会賞推薦
2. 神奈川県知事表彰（神奈川県保健衛生表彰）推薦
3. 神奈川県公衆衛生協会会長賞推薦
4. その他表彰等の推薦
5. 被表彰者名簿および表彰規程等の検討
6. その他

### 選挙管理委員会

委員長 南谷 晶（東海大学医学部附属病院）

1. 平成23年3月 （社）日本理学療法士協会代議員選挙

### 公益法人対策委員会

委員長 山口 泰成（森の里病院）

1. 公益社団法人への移行に向けた情報収集とその報告
2. 公益法人取得に必要な各種研修会への参加とその報告

### 第28回神奈川県理学療法士学会

学会長 長田 正章（川崎幸病院中原分院）

1. 準備委員 30名程度
2. 会議 10回程度開催予定

#### 第49回日本理学療法学会準備委員会

委員長 長澤 弘（神奈川県立保健福祉大学）

「第49回日本理学療法学会誘致対策委員会」の名称変更。

1. 第49回日本理学療法学会準備
  - 1) 企画会議 8回/年
    - ・学会大会組織編成
    - ・学会企画策定, など
  - 2) 広報活動
    - ・学会ニュース掲載
    - ・学会ホームページ掲載
    - ・県学会大会時の広報, など
  - 3) 学会大会ロゴマークの公募・審査
    - ・学会会員への公募案内および審査
  - 4) その他, 日本理学療法士協会等の渉外活動